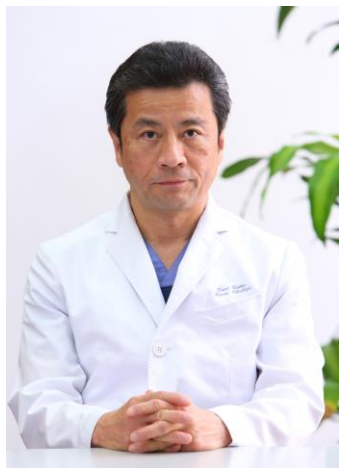


循環器内科

沖重 薫 先生ご紹介



職歴

- 1981年：東京医科大学医学部卒業
- 1981年：東京女子医大麻酔科研修医
- 1982年：東京医科歯科大学第一内科研修医
- 1983年：青梅市立病院内科医員
- 1985年：東京医科歯科大学第一内科医員
- 1986年：草加市立総合病院循環器科医師
- 1989年：米国ハーバード（Harvard）大学医学部不整脈部門客員研究員
- 1992年：東京医科歯科大学第一内科医員
- 1993年：横浜赤十字病院循環器科副部長
東京医科歯科大学循環器内科臨床教授
- 1998年：横浜赤十字病院循環器科部長
- 2002年：横浜市立みなと赤十字病院心臓病センター長
東京医科歯科大学器内科臨床教授
- 2019年：横浜みなと心臓クリニック開設 院長

資格・所属学会

- 日本内科学会：認定内科医
- 日本循環器学会：認定循環器専門医
- 日本不整脈心電学会：認定不整脈専門医
- 厚生労働省認定：麻酔科標榜医
- 米国心臓学会学士院会員（Fellow of American College of Cardiology）
- 国際不整脈学会士院会員（Fellow of Heart Rhythm Society）
- 日本高血圧学会認定高血圧指導医
- 横浜市立みなと赤十字病院心臓病センターコンサルタント医師
- 日本循環器学会学士院会員FJCS(Fellow of Japanese Circulation Society)

AOI国際病院不整脈センター長である平尾見三先生とは医師になって以来40年近いお付き合いです。平尾先生が“理論派”なら、私は“実技派”でしょうか。1990年、日本人として初めて米国ハーバード大学で高周波カテーテルアブレーション治療のトレーニングを受けてから30年ちかく、心臓カテーテル室という現場で時間を過ごしてきました。横浜市立みなと赤十字病院で25年間心臓病センター長として勤務後に、横浜元町に心臓専門クリニックを開業する傍ら、2021年4月より当院で平尾先生のお手伝いを毎週木曜日にさせていただくことになりました。私は不整脈治療において特殊な技術を持っておりまして、2019年10月にフランスのさる大学病院に不整脈分野としては初めて欧米の施設に招聘され、外国人医師への技術指導を行いました。また、小学校、大学と野球部に所属し、今も毎週フィットネスジムで体を鍛えて、より良い治療を患者さんに提供できるべく体調管理を行っております。医師は正に“体力勝負”であります。今後も、当不整脈センターに微力ながら貢献できるように頑張りたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。